

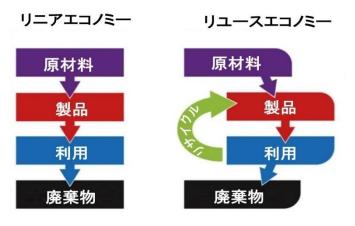


SDGsターゲット12.5 「廃棄物の発生防止、削減、再生利用及 び再利用により、廃棄物の発生を大幅 に削減する」

主な改訂内容

1 サーキュラーエコノミー、2R(リフューズ・リペア)の概念を追加

2017年の計画策定当時記載のなかった、サーキュラーエコノミーと2R(リフューズ、リペア)について追加。



サーキュラーエコノミー



資源が循環する持続可能なまちづくり

【サーキュラーエコノミー社会への移行準備】

資源の循環的利用

将来にわたって持続的に発展可能な社会を形成するため、天然資源の消費 を抑制し、環境への負荷ができる限り軽減される循環型社会の構築、さらに は、廃棄物を出さないサーキュラーエコノミーへの移行が求められていま す。

ごみを出さない社会づくりを実現するため、2R(ごみになるものをもらわない・買わない【リフューズ: Refuse】修理して使う【リペア:Repair】) に取り組みます。また、やむを得ず排出されるごみについても、ごみの3R (発生抑制【リデュース:Reduce】再利用【リユース:Reuse】再生利用【リサイクル:Recycle】)を基本として、市民や事業者との協働により、ごみの減量・資源化を推進するとともに、良質な再生資源を確保します。

郡山市一般廃棄物処理基本計画の改訂について



主な改訂内容

2 郡山市食品ロス削減計画を追加

①計画策定の背景

| 年月 | 内容 |
|---------|--|
| 2019年5月 | (国)食品ロス削減推進法制定 |
| 2020年3月 | (国)食品ロスの削減に関する基本的な方針を閣議決定 ⇒ 食品ロス削減推進計画策定が自治体の努力義務に |
| 2022年6月 | (県)福島県食品ロス削減推進計画策定 ⇒ 2030年に2019年比で14%の食品ロス削減の目標 |

[⇒]郡山市においても、福島県計画に沿った計画を策定する

②郡山市の削減目標 8,685t(2019年) ⇒ 7,801t(2027年)

| 計画期間 | 福島県計画 | | 郡山市計画 | | | | |
|-------|--------------|--------|----------|-------------------------------|--|--|--|
| | 排出量推計 | 備考 | 排出量推計 | 備考 | | | |
| 2019年 | 70,600t | 計画基準年度 | 8,685t | 計画基準年度(生活系4,097t、事業系4,588t)※ | | | |
| | | | | 2030年度に7,469tとするための、2027年度排出量 | | | |
| 2027年 | 2019年度比14%削減 | | 7,801t | 郡山市一般廃棄物処理基本計画の計画最終年度 | | | |
| - | | | | 新計画施行 | | | |
| 2030年 | 60,600t | 計画最終年度 | (7,469t) | | | | |
| 2031年 | | 新計画施行 | | | | | |

[※]生活系は、市が実施する食品ロス実態調査結果より推計。事業系は、福島県内全体の事業所数における郡山市の事業所数の割合を 算出し、福島県の事業系排出量推計にその割合を乗じて推計。

郡山市一般廃棄物処理基本計画の改訂について





SDGsターゲット12.5 「廃棄物の発生防止、削減、再生利用及 び再利用により、廃棄物の発生を大幅 に削減する」

主な改訂内容

3 目標値の見直し

①一人一日当たりのごみ排出量

環境省が採用する計算式で排出量を算定。これにより、基準年の2016年度ごみ排出量が変わることから、2027年度目標値が970gとなる。

旧計算式(「郡山市清掃事業概要」で使用)

ごみ量(t)

 $\times 1.000.000$

現住人口(人)×365日

新計算式(環境省が採用する計算式)

ごみ量(t) + **集団資源回収量(t)**

 $\times 1,000,000$

住民基本台帳人口(人)×365日

| | | 2016年度実績 | | 2027年度目標値 |
|---------|------|----------|------|-----------|
| 一人一日当たり | 旧計算式 | 1,141g | 2割削減 | 910g |
| の排出量 | 新計算式 | 1,215g | | 970g |

②リサイクル率

昨今普及してきている店頭回収(=市が携わらない回収ルート)は、ごみの減量になるため、市としては推進する立場にある。しかし一方で、店頭回収の普及は市の資源物回収量を減らすため、リサイクル率を下げる効果がある。

そこで、2017年度に設定した2027年度目標値(26%)を見直し、2016年から2021年までの中核市平均(18.95%)を上回る数値(19%)を新たな目標とする。

| | 旧目標値 | 新目標値 |
|----------|------|------|
| 2027年度目標 | 26% | 19% |

リサイクル率の推移

